

地域医療介護総合確保基金を活用した令和9年度新規事業の提案状況について

資料5

番号	事業名	提案者	種別	事業概要(事業提案書抜粋)	区分	R9事業費 (基金充当額) (千円)	担当課
1	三重県内の病院看護師人材交流プログラム	医療機関	新規	看護職員の県外流出を防止するには、転職が多い就業実態を踏まえて、高度急性期や回復期など県内の様々な機能を持つ病院・施設が連携して、看護職員が県内で働き続けられるよう取り組む必要がある。このため、三重大学医学部附属病院と回復期の1～2病院・施設との人材交流(在籍出向)ができる仕組みを構築する。	④	6,500	医療人材課
2	小児慢性特定疾病等自立支援人材確保事業	医療機関	新規	成人期医療への移行期(移行期医療)において切れ目なく医療を提供するには、多職種が連携して、移行支援計画に基づき自立度に応じた医療移行を推進する必要があることから、多職種連携(社会福祉士、心理士、チャイルド・ライフ・スペシャリスト等)による支援体制を構築する。	④	15,000	医療人材課 医療政策課
3	地域看護職継続教育支援体制整備事業	市町	新規	東紀州地域のような地理的に広い地域では、集合研修への参加機会に差が生じており、地域で働く看護職が継続的に学習できる教育環境が必要であることから、地域看護職向けのe-learning環境を整備する。	④	1,030	医療人材課
4	三重県地域医療支援センター医師マッチング機能強化事業(民間ノウハウ活用型アルムナイ復職促進支援)	企業	新規	県の医師無料職業紹介事業におけるマッチング実績数の増加を図るため、県外に転出した県にゆかりのある医師(アルムナイ医師)のデータベース構築、専門キャリアコンサルタントによる個別面談・マッチング、紹介担当者へのマッチング能力向上実務研修を行う。	④	10,700	医療人材課
5	医師の移住定住+県内就業(U・I・Jターン等還流支援)促進事業	企業	新規	県内(医師少数区域の東紀州や伊賀等)へのU・I・Jターン就業及び定着を促進するため、県外に在住する県にゆかりのある医師(1,000名規模)に対して、移住定住及び多様な勤務形態に関する意識調査、オンラインセミナー、個別説明会及び個別マッチングを行う。	④	2,000	医療人材課
6	医師少数区域等における無医・へき地診療所多職種ユニット招聘・定着支援事業(開業医招聘・承継モデル)	企業	新規	過疎地・へき地における無医地区化の未然防止として、医師・看護師・医療事務の「多職種ユニット」を一括招聘するため、地域ニーズの調査、多職種ユニットの形成及び定着の支援を行う。	④	14,000	医療人材課